H28-Ⅱ-1-4　大規模な地震が発生した際に、都市公園が果たす役割について、①発災後の緊急段階、②復旧・復興の段階の各段階に応じて述べよ。また、③平常時に大規模な地震に対して、防災に資する都市公園の役割を述べよ。

１．発災後の緊急段階

地震発生直後は、建物の倒壊の可能性も時間とともに増大することから、公園関係者は、一時避難場所や広域避難場所等の公園関係者を発信するとともに、災害情報の収集・伝達、ボランティアの受入れ、救援物資の受入れ・配分、ヘリコプターの離着陸場としての機能を担う。

２．復旧・復興段階

復旧・復興段階では、道路や鉄道等の交通は寸断され、仮設住宅や仮設トイレ、給水車等の設置場所として公園が利用されることから、公園関係者は、被災者の支援物資の受入れ・配分、仮設住宅や仮設トイレ、給水車等の設置場所の提供等、公園の役割を果たすよう努める。

３．平常時に防災に資する都市公園の役割

平常時においては、公園関係者は、地域住民と連携して、防災訓練や防災教育を実施するとともに、災害時の避難場所や救援物資の集積場所等となる公園の機能について周知するなど、防災に資する公園の役割を果たすよう努める。

以上